



関節固定

四谷メディカルキューブ
手の外科チーム

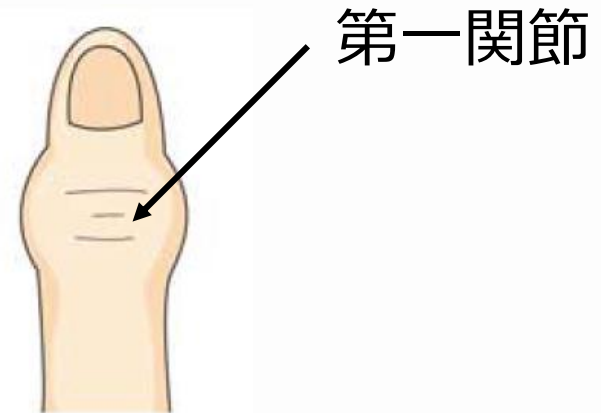
関節固定術 手術説明

- 1.ヘバーデン結節について
- 2.予定している手術と方法
- 3.治療の流れ
- 4.手術前の検査・麻酔について
- 5.手術当日の流れ
- 6.手術後の経過について
- 7.手術によって起こりうる症状について
- 8.手術によって期待される効果と限界について

1. ヘバーデン結節について

- 症状

指の第1関節（DIP関節）が腫れたり曲がったりして痛い、痛みのために強く物を握ることができない、水ぶくれのような膨らみ（粘液嚢腫）が出てくる、などがみられます。



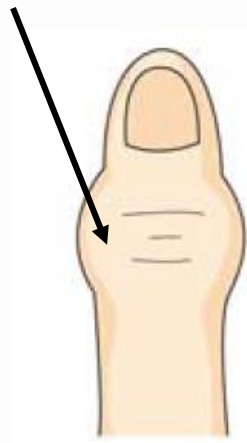
軟骨の変性により、レントゲン撮影では関節裂隙（かんせつれつつけき）の狭小化、骨棘（こつきょく）形成がみられます。

2. 予定をしている手術と方法

関節固定術

第一関節

チタン製の
スクリュー



手術前

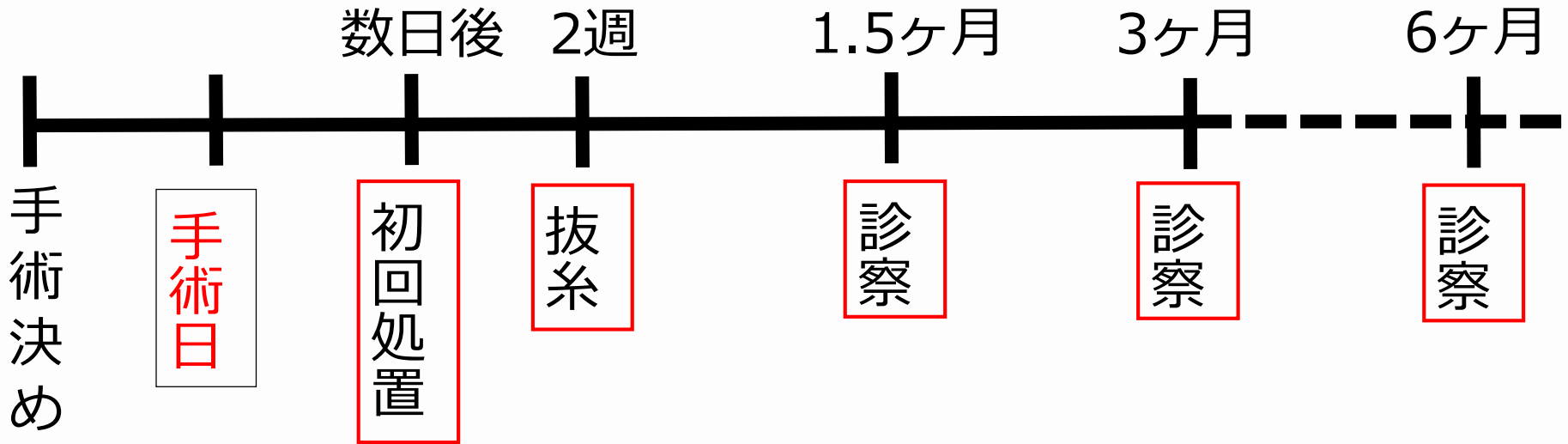


手術後



第一関節をチタン製のスクリューで固定します。
手術後、第一関節は動かなくなります。

3. 治療の流れ（来院していただく日）



- 手術数日後に初回処置、約2週後に抜糸があります。
- リハビリはありません。

初回処置日と抜糸日は、主治医が担当しないことがあります。

4.手術前の検査・麻酔について

■必要な検査

血液検査、身長・体重計測などがあります。

■麻酔法

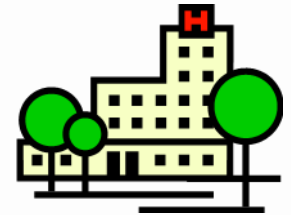
局所麻酔



5.手術当日の流れ

必ず指示された時間に1Fの受付にお越しく下さい。

担当者がご案内いたします。



■手術後は包帯を巻くため、袖口のゆったりした服や歩きやすい靴でお越し下さい。肩掛けバックやリュックサックでの来院をお勧めします。

■手術費用は、3割負担概算で3万5千円程度(1指あたり)かかります。

6.手術後の経過

手術終了～初回処置まで (術後数日)

- 手術後は包帯を巻いています。
- 包帯をビニールなどでカバーしてシャワー・入浴ができます。



包帯が濡れないように
してくださいね！



- 鎮痛剤と抗生物質が処方されます。

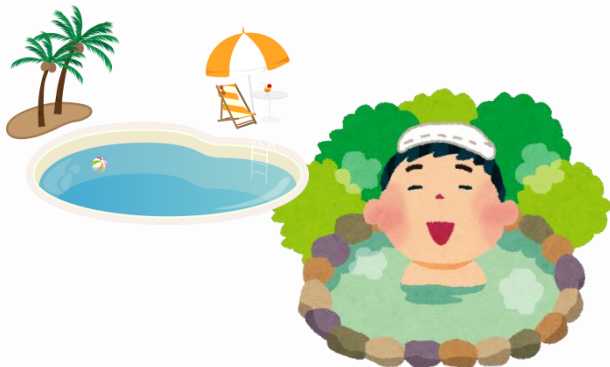


6.手術後の経過

【清潔に関すること】

初回処置日以降～**包帯が取れたら**～（術後約2週間）

- 創部にサージカルテープを貼付して生活して下さい。
（テープは2～3日に1度、交換をします。）
- 毎日1回、泡立てた石鹸で創部を洗って下さい。
- **流水（シャワーなど）はきれいですが、溜め水（バスタブ、桶に張った水など）は不潔ですので創部をいれないで下さい。**
- **温泉、プール、ジャグジーなどは禁止です。**



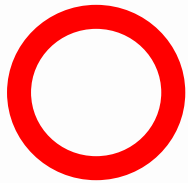
※抜糸後以降～
清潔に関する制限は特に
ありません

6.手術後の経過

【活動について】

- ・手術後は動かすことに制限はなく、よく動かしていただきます。書字や箸動作は痛みに合わせて使用して下さい。
- ・重い物を持つ、スポーツなどの動作は、術後1ヶ月以降から痛みに合わせて開始して下さい。

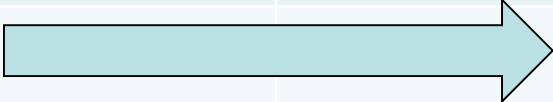
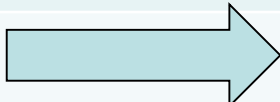
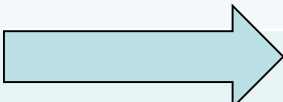
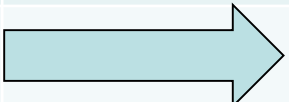
術後約1ヶ月以降から
痛みに合わせて開始しましょう



痛みに合わせて行いましょう



術後日常生活の注意事項

	手術後 ～包帯がとれるまで	包帯がとれてから ～抜糸	抜糸以降
手洗い	控えてください (濡らさない)	可能です 毎日手洗い要	可能です
シャワー	可能です (濡らさない)	可能です	
入浴 (自宅)	可能です (濡らさない)	可能ですが手を湯船に入れない	制限はありません
温泉やプール	控えてください	控えてください	制限はありません
旅行	控えてください	小旅行は可能	制限はありません
運動	控えてください	術式によって異なります。 医師にご相談ください	
飲酒	控えてください	制限はありません	
自転車	控えてください	術式によって異なります。 医師にご相談ください	

7.術後に起こりうる症状について

腫脹や浮腫

術後1～2週間はキズの炎症により、赤く熱っぽい腫れがみられます。術後2～3日をピークに徐々に赤みや熱は引いていきますが、むくみの腫れは残りやすく、3～6ヶ月かけて軽減します。できるだけ早く腫れを引かせるために、**高挙手（手を心臓より高く挙げる）**や、保冷材などで**アイシング（冷やすこと）**を積極的に行ってください。

術後のしびれ

手術中の操作によって、術後3～6ヶ月しびれることがあります。時間が経つにつれて徐々に消えていきます。

7.術後に起こりうる症状について

手のこわばりや動かしにくさ

手術後は炎症が起こり腫れるため、一時的に指（固定した関節以外）が動かしにくい、朝は硬くなって動かしにくいということがよくあります。むくみが軽減してくると徐々に改善してきます。

手の使いにくさ

手術後から軽作業は行っても構いませんが、力が入りづらかったり、少しの動きで痛みを伴ったりする事があり、うまく使えないことがよくあります。時間とともに徐々に使い方に慣れていきますが、手術直後から今まで通りにすぐに使い始めることは難しいです。



家事などに関しては、ご家族にサポートをお願いしたり
道具など事前の準備をしておきましょう！！

8.手術によって期待される効果と限界



➤ 効果

手術をした第一関節は曲がりませんが、関節が動かないことで腫れや痛みが軽減します。1～2年経過すると、指が細くなります。



➤ 限界

手術をした第一関節は曲がりません。